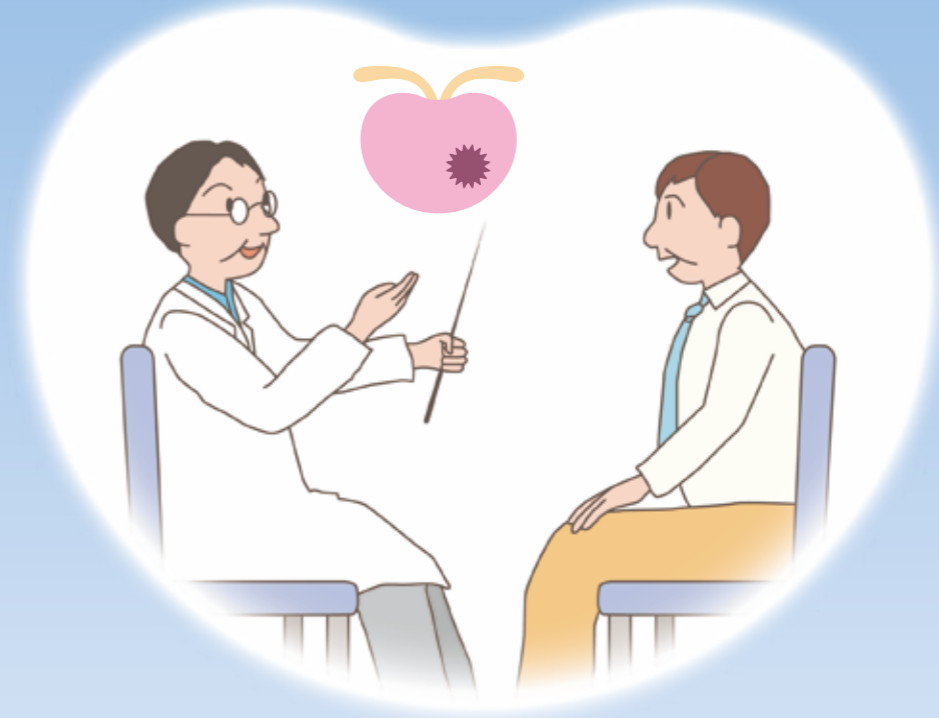


前立腺がんについて お話しします



**前立腺がんは
早期発見と適切な治療で
根治可能な病気です**

制作

久慈 一英 核医学科 准教授
黒田 功 泌尿器腫瘍科 講師

監修

松田 博史 核医学科 教授
上野 宗久 泌尿器腫瘍科 教授

埼玉医科大学国際医療センター 編

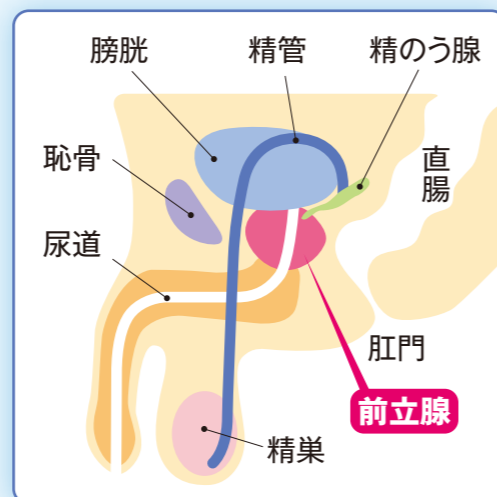
医療機関名

 **日本メジフィジックス株式会社**
〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号
TEL (03) 5634-7006 (代)
URL: <http://www.nmp.co.jp/>

無許可転載禁
2011.5月作成
(TA-1105-G04)

前立腺がんはどんな病気？

前立腺は、膀胱のすぐ下にあり、尿道を取り囲んでいる男性特有の臓器です。くるみの実のような大きさ・形をしています。



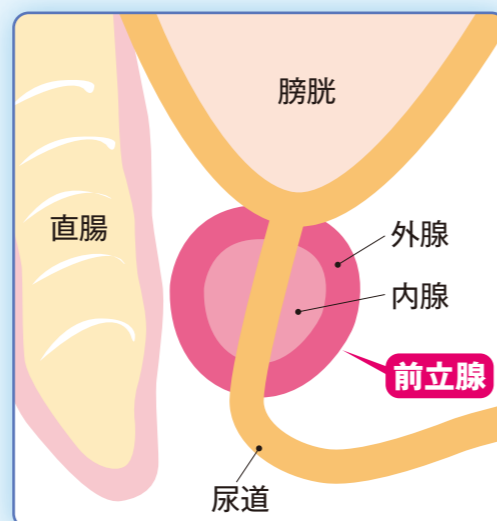
前立腺がんは前立腺の中でも周辺部の外腺というところにできやすいがんです。

初期では尿道や膀胱を圧迫しないため、ほとんど症状があらわれません。

かなり進行した状態になれば、尿が出にくいといった症状があらわれます。

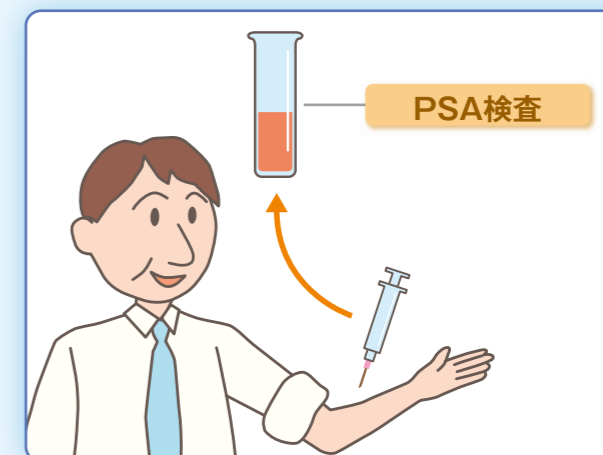
そのため、以前は早期に発見することが難しい病気でしたが、現在は、PSA検査で簡単に発見できるようになりました。

前立腺内にとどまっているがんを早期に発見して適切に治療することで完治が可能な病気です。

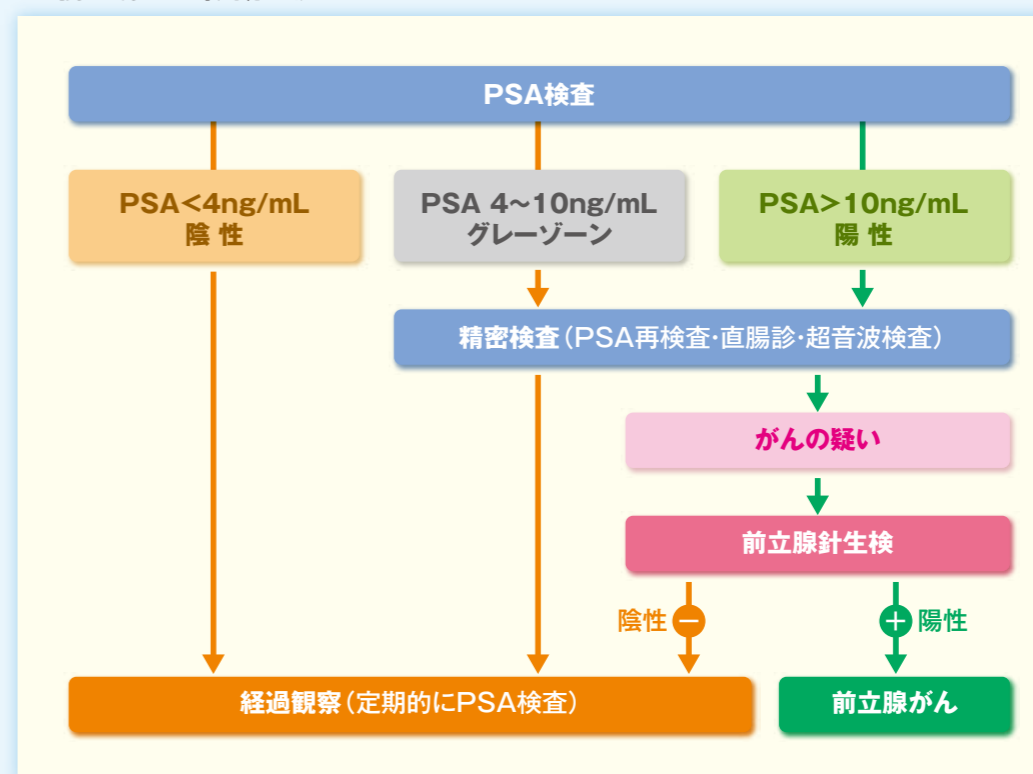


前立腺がんを早期に見つけるには？

早期に見つける方法は、通常の血液検査で行える「PSA検査」です。PSA値が基準値よりも高い場合は、泌尿器科専門医のいる病院で精密検査を受けて下さい。

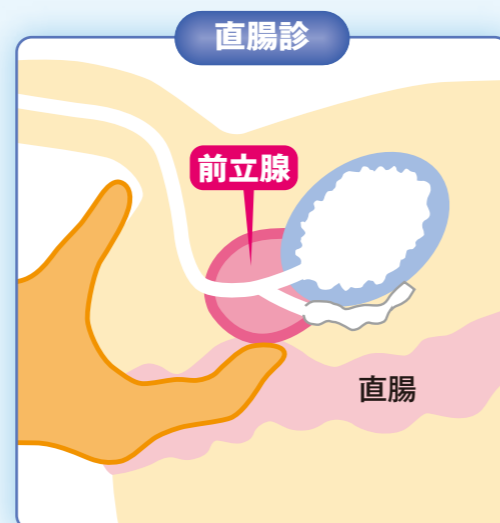


■ 前立腺がん診断の流れ

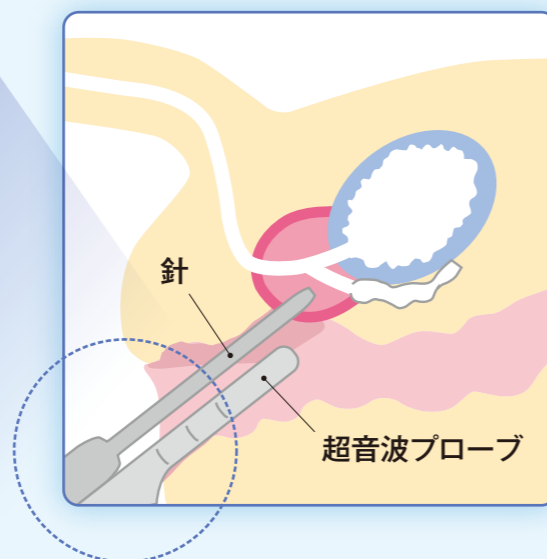


前立腺がんかどうかは…

精密検査ではPSAの再検査や「直腸診(医師が肛門から指を挿入し直腸の壁越しに前立腺を触診する検査)」により、前立腺の肥大やしこりがないかを調べます。また、「超音波検査」などでがんがないかを調べる場合もあります。



このような検査を行った後、がんが疑われる場合は確定診断として「前立腺針生検(組織検査)」を行い、前立腺の組織を詳しく調べます。



前立腺がんとわかったら…

前立腺針生検で前立腺がんが発見された場合には、がんの進行度を見るためにCTやMRI検査を行います。また前立腺がんは骨に転移しやすいことから、「骨シンチグラフィ」で骨に転移がないかを調べることもあります。また、最近ではPET検査、PET/CT検査も行えるようになりました。

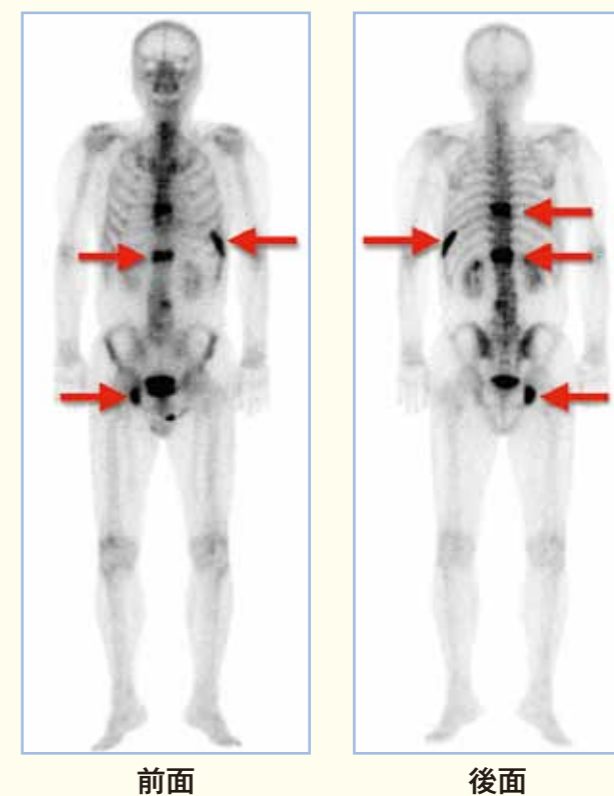
■ CT、MRI

前立腺がんが前立腺の内部にとどまるか、外にでているか、周辺の組織にひろがっているかを調べます。

■ 骨シンチグラフィ

骨の組織に集まる性質のある薬剤(放射性医薬品)を体内に注射し、全身の骨のようすを撮影して、がんの骨転移など、骨の状態を調べます。

[複数の骨(←)に転移を認めます]

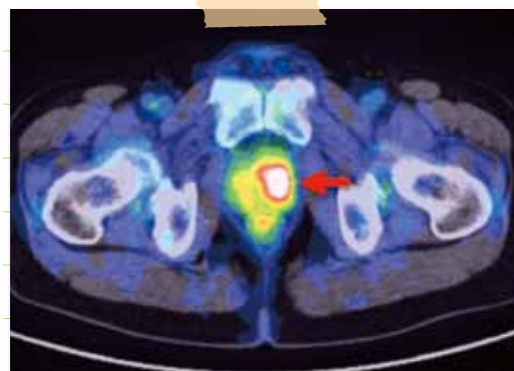


PET検査、PET/CT検査とは

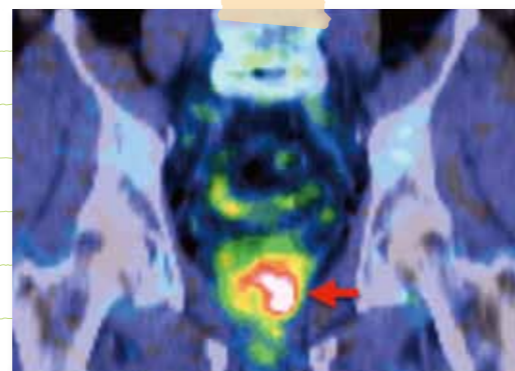
PET検査及びPET/CT検査では、ブドウ糖によく似た放射性医薬品であるFDGを体内に注射します。がん細胞が正常の細胞に比べて多くのブドウ糖を取り込むという性質を利用します。

PET..... がんの活動状態や転移の有無についての情報を得るために適した検査です。

PET/CT... 組織やがんの細かな形態情報を得るために適しているCTとPETを一体化した検査です。



FDG-PET/CT 骨盤部横断像



FDG-PET/CT 骨盤部冠状断像

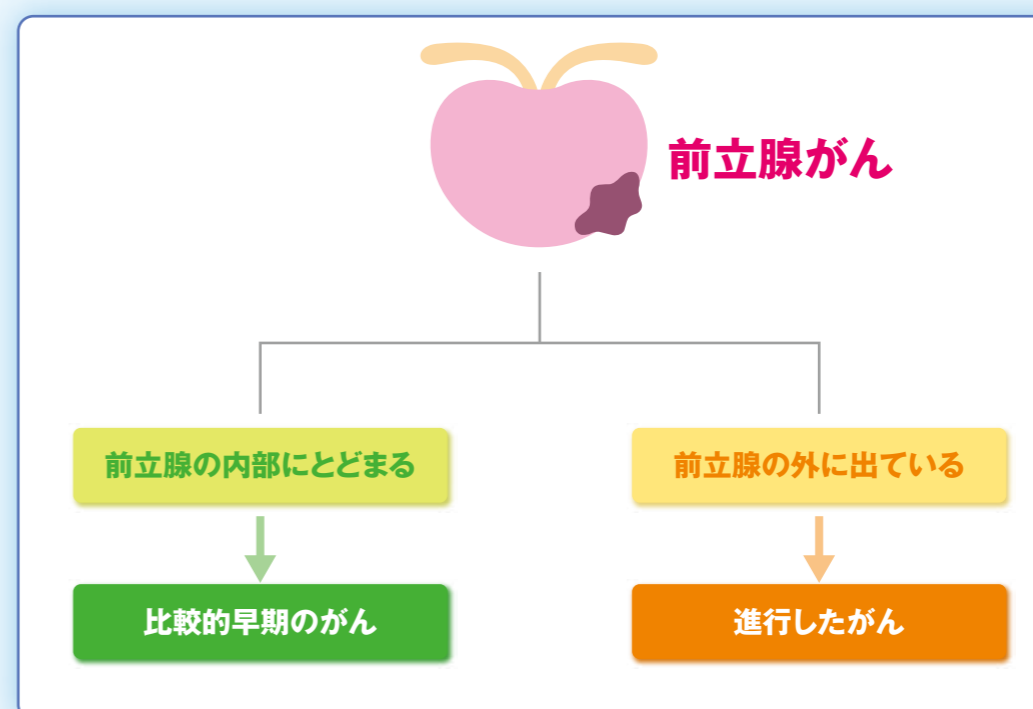
[前立腺がん(←)を認めます]

FDG-PET検査及びFDG-PET/CT検査は2010年4月より前立腺がんの検査で使えるようになりました。



前立腺がんの進行度

前立腺がんの初期では自覚症状があらわれることはほとんどありません。がんが進行し大きくなると尿道を圧迫し、尿が出にくくなったりします。さらに、骨(骨盤)に転移して、痛みを生じることもあります。



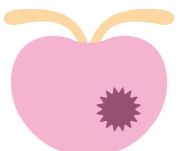

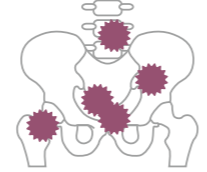
ステージA(偶発がん)	病理組織学的検索でたまたまがんが見つかったもの
ステージB(限局がん)	早期がん。がんが前立腺の内部にとどまっている状態
ステージC(局所浸潤がん)	がんが前立腺の外や精のうなどにひろがっている状態
ステージD(転移がん)	リンパ節や骨など全身に転移している状態



前立腺がんの治療法は？

前立腺がんの治療法には、主に放射線療法・手術療法・ホルモン療法の3つがあります。がんのひろがりや悪性度に応じて、これらの治療法を併用して行う必要も出てきます。早期の場合はPSAの値を注意深く観察しながら経過を診る、無治療経過観察という判断をする場合もあります。どのような治療法を行うかについては、がんの進行状態(病期)や合併症の発症の有無などによって異なります。医師の指導を受けながら、十分に納得されたうえで自分にあった治療法を選択することが大切です。

前立腺がんの進行状態(病期)別の治療法

病期	ステージA,B	ステージC	ステージD
進行	 【偶発がん】 【限局がん】 がんが前立腺内部にとどまっている状態	 【局所浸潤がん】 がんが前立腺外部に少しひろがっている状態	 【転移がん】 がんが周囲のリンパ節、骨や他の臓器などに転移している状態
治療	手術療法、放射線療法、ホルモン療法又はそれらの組み合わせ、あるいは無治療経過観察	放射線療法+ホルモン療法又はホルモン療法	ホルモン療法

早期の前立腺がんの治療法は？

限局がんはがんがまだ前立腺の内部にとどまっている状態で、適切な治療によって根治できる可能性が非常に高いことがわかっています。

1 無治療経過観察

がんの悪性度、PSA値が低く、直腸診や生検の結果からもがんのひろがり小さく、すぐに体への悪影響をきたさないと判断された場合に経過観察をするものです。PSA監視療法とも呼ばれます。

2 放射線療法

放射線治療には、外照射療法と小線源療法(組織内照射療法)があります。

3 手術療法

手術によって前立腺と精のうを摘出し、膀胱と尿道とを吻合ふんごうする方法で根治的前立腺摘除術と呼ばれます。

4 ホルモン療法

男性ホルモンの分泌を抑制し、がんの進展を防ぐ治療法です。

前立腺がんの放射線治療

✓ 外照射療法

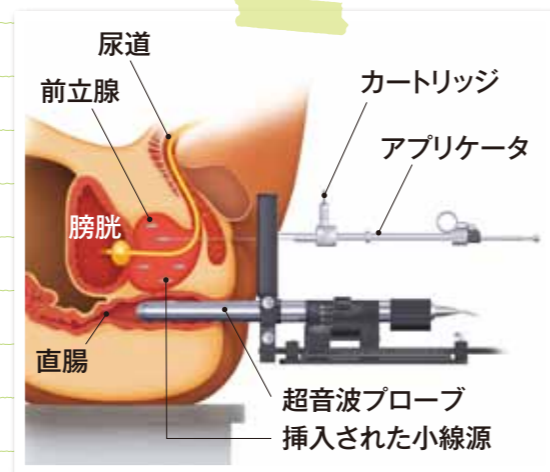
体の外から病巣にX線などの放射線を照射してがん細胞を死滅させる方法です。最近では、強度変調放射線治療、3次元原体照射治療、陽子線照射治療など、先進的な治療もできるようになってきました。

✓ 小線源療法（組織内照射療法）

放射線を出す線源を前立腺内に挿入して内部から放射線を照射する治療法です。小線源療法は、さらに低線量率と高線量率の2種類に分けられます。



前立腺内に挿入された線源のX線写真



進行した前立腺がんの治療法は？

局所浸潤がんは、がんのひろがりやPSA値・悪性度をみて、放射線療法とホルモン療法を併用したり、ホルモン療法を行ったりします。

転移がんは、がんが周囲のリンパ節、骨や他の臓器に転移している状態です。根治は難しくなります。ホルモン療法を行います。抗がん剤を使用することもあります。

骨に転移することも多く、骨の痛みを抑える目的で、ビスホスホネートによる治療、外照射療法と塩化ストロンチウム-89による内照射療法を行う場合があります。

納得したうえで治療を受けましょう

前立腺がんの治療法は、進行度、年齢、患者さんご自身のライフスタイルに対する価値観などによって選択されます。医師とよく相談し、十分納得したうえで治療を受けることが大切です。

参考ホームページ

<http://seedweb.jp>